

都市再生整備計画(第4回変更)

なかのく なんぶちく
中野区南部地区

とうきょうと なかのく
東京都 中野区

平成31年3月13日

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	東京都	市町村名	中野区	地区名	中野区南部地区	面積	296 ha
-------	-----	------	-----	-----	---------	----	--------

計画期間	平成 26 年度 ~ 平成 31 年度	交付期間	平成 26 年度 ~ 平成 31 年度
------	---------------------	------	---------------------

目標

- 地域交流の推進をはかるとともに、安心・安全な市街地を形成する。
- ①地域住民の子育て、福祉、健康づくり、スポーツおよび支え合い活動が活発に行われるにぎわいのあるまちづくり
 - ②災害に強く、安全・安心に快適に住み続けられるまちづくり
 - ③みどり豊かで憩いとゆとりある生活ができるまちづくり

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

○中野区は、住民の入れ替わり、流動性が激しいという特徴がある。人口流動性の激しさから区民同士のつながりや交流は希薄になるおそれがある。区として地域交流を活発化させ、区民相互の地域活動、支えあい活動を促進し、区民が住みやすいと実感できるまちづくりが求められている。

○中野区では、地域のコミュニティ活動を推進する拠点施設として、かつての地域センターを改組し、地域住民が自ら施設を管理運営する区民活動センターを整備してきたところである。平成26年度より、区内南部地域のコミュニティ活動の拠点施設を整備する。

○少子高齢化の進行に伴い、区の役割として、子育て環境、区民の健康づくり環境の整備が期待されてきている。これに対し、中野区は、子育て世代が集まれる場所、区民が集まり一緒に健康づくり活動を行える場所を提供し、コミュニティ活動の促進、健康づくりの促進、子育て世代の応援等の事業を実施する拠点施設を整備する。

○中野区南部地域は、新宿副都心の程近くに位置し、戦後高度成長期にあって、高い交通利便性と比較的安価な地価を背景に急速に市街地化した地域である。急速な市街地化は、都市基盤整備の速度を上回り、接道不良敷地等の発生や建物の建て替わりから高い住宅密集地域を形成し、震災時をはじめ災害時の危険度が非常に高い地域となった。区では特に南台1・2丁目周辺地域において、東京大学付属中・高校の敷地を購入し、1haの防災公園の整備し、新たなオープンスペースを作りだし、さらに周辺地域について不燃化促進事業、木造住宅密集地域整備事業を実施し、災害に強いまちづくりを行っているところである。

○弥生町6丁目地域は、東京都の広域避難場所に指定されており、中野区、杉並区あわせて4万人の住民が避難する予定である。この用地を区は購入し、現在ある公務員宿舎を除却し、オープンスペースを整備創出し、南部地域における一層の防災力の向上を目指し、災害時における周辺住民の生命、財産の保護を目指す。また、平常時においては、密集市街地における貴重なオープンスペースである公園整備によって、周辺住民に憩い、うるおいある生活空間を提供する。

課題

- コミュニティ活動に新たに参加する区民がなかなか現れない。地域の高齢化とともにコミュニティ活動を行う地域住民も高齢化しており、新たな参加者の掘り起こしが課題である。
- 小中学校の再編が進み、スポーツのできる空間が減少しており、子どもたちの体力向上の機会、大人たちの健康づくりの機会が減少してきている。
- 密集市街地が多く、多くの人口が集中して住んでいるのにも関わらず、避難場所、避難道路がせいぜい弱であるため、災害時において区民の生命を守ることが難しい。

将来ビジョン(中長期)

- 地域住民による住民同士が交流し、絆を深めつつ、互いに支えあい、にぎわいにあふれた地域社会を実現する。
- 地域における体力づくり、健康づくりを行うとともに、学校運動部活動の支援、スポーツの指導力・競技力の向上を行い、スポーツを通じた健康づくり、心身ともに成長できる活気ある地域社会を実現する。
- 防災空間の確保、密集市街地の改善、避難経路の確保など様々な防災施策を実現し、地震や火災等の災害に強いまちを実現する。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	目標値		
				従前値	基準年度	目標年度
地区内の町会・自治会やボランティアなど地域の活動に参加した区民の割合	%	地区内の地域活動に参加した区民の数	地区内住民の地域交流の活性化を指標化	16.4	平成25年度	平成31年度
地域の『災害時の安全性』に対する生活環境評価	指標(1~4)	区民意識・意向調査のうち、対象地区における『災害時の安全性』に対する生活環境について、平均評価点による満足度	地区内住民の『災害時の安全性』にかかる満足度を指標化	2.58	平成25年度	平成31年度
地域の『公園や広場』に対する生活環境評価	指標(1~4)	区民意識・意向調査のうち、対象地区における『公園や広場』に対する生活環境について、平均評価点による満足度	地区内住民の『公園や広場』にかかる満足度を指標化	2.51	平成25年度	平成31年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○地域住民の子育て、福祉、健康づくり、スポーツおよび支え合い活動が活発に行われるにぎわいのあるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民のコミュニティ活動を活発化させる拠点施設を整備する。 ・地域住民の地域における子育て活動、身近な場所のできる健康づくり活動を活発化させる拠点施設を整備する。 ・地域住民が互いにスポーツを通じて、交流が増え、健康づくり活動を活発化させる拠点施設を整備する。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高次都市施設：南中野区民活動センター <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業：南部すこやか福祉センター ・地域創造支援事業：(仮称)南部地域スポーツ施設
<p>○災害に強く、安全・安心に快適に住み続けられるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災公園を整備し、きょうあい道路を拡幅し、防災に強い安全安心なまちづくりを推進する。 ・防災公園に隣接する西側区道を緊急車両が通れるよう4mから6m道路へと拡幅改良を行い、防災に強いまちづくりを推進する。 ・安全安心に活動できるまちづくりに向けて、住民や帰宅困難者等に対応する防災施設の整備を行う。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園事業：(仮称)弥生6丁目公園 ・道路事業：区道12-290 ・地域生活基盤施設：備蓄倉庫 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園事業：本町5丁目公園 ・公園事業：南中野公園 ・木造住宅密集地域整備事業：弥生町3丁目周辺地区木造住宅密集地域整備事業 ・木造住宅密集地域整備事業：南台1・2丁目地区木造住宅密集地域整備事業
<p>○みどり豊かで憩いとゆとりある生活ができるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本一公園を改良整備し、みどり豊かな住環境を創出する。 ・(仮称)本町2丁目公園を整備し、みどり豊かな住環境を創出する。 ・(仮称)南台4丁目公園を整備し、みどり豊かな住環境を創出する。 ・南部すこやか福祉センター多目的広場を整備し、みどり豊かな住環境を創出する。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園事業：本一公園 ・公園事業：(仮称)本町2丁目公園 ・公園事業：(仮称)南台4丁目公園 ・地域生活基盤施設：多目的広場
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

中野区南部地区(東京都中野区)	面積	296 ha	区域	南台1～5丁目、弥生町1～6丁目、本町1～6丁目、中央3、4、5丁目
-----------------	----	--------	----	------------------------------------

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。

